

管理番号	検査項目	掲載日
3-A-1	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準 (SPACEL-EX シリーズ)	2020-01-21

## 1. 適用

適用を表 1 に示します。

表 1. 適用表

巻上機型式	ブレーキ型式
TML06J シリーズ	TMB06J1#, TMB06JT1# (シングルブレーキ)
	TMB06JW1# (ダブルブレーキ)
TML10J シリーズ	TMB10J1#, TMB10JT1#, (シングルブレーキ)
	TMB10JW1# (ダブルブレーキ)

尚、TML06J1、TML06JT1A など型式の展開を TML06J シリーズと総称します。

TML10J シリーズについても同様です。

# : ブレーキモデルチェンジ記号 A, B, C, . . .

## 2. 検査方法

クラッチ式のブレーキを採用しています。ブレーキの概略図を図 1、図 2 に示します。

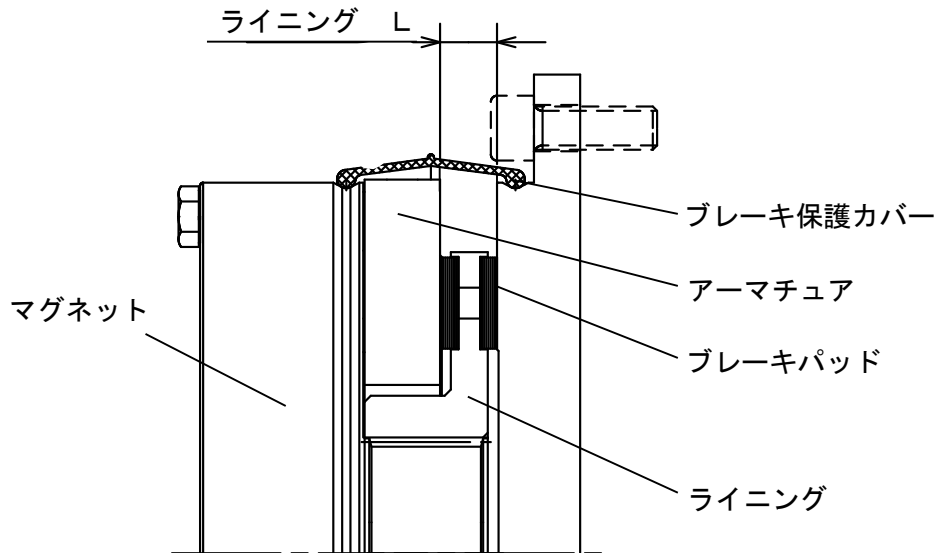


図 1. ブレーキ概略図 (シングルブレーキ)

管理番号	検査項目	掲載日
3-A-1	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準 (SPACEL-EX シリーズ)	2020-01-21

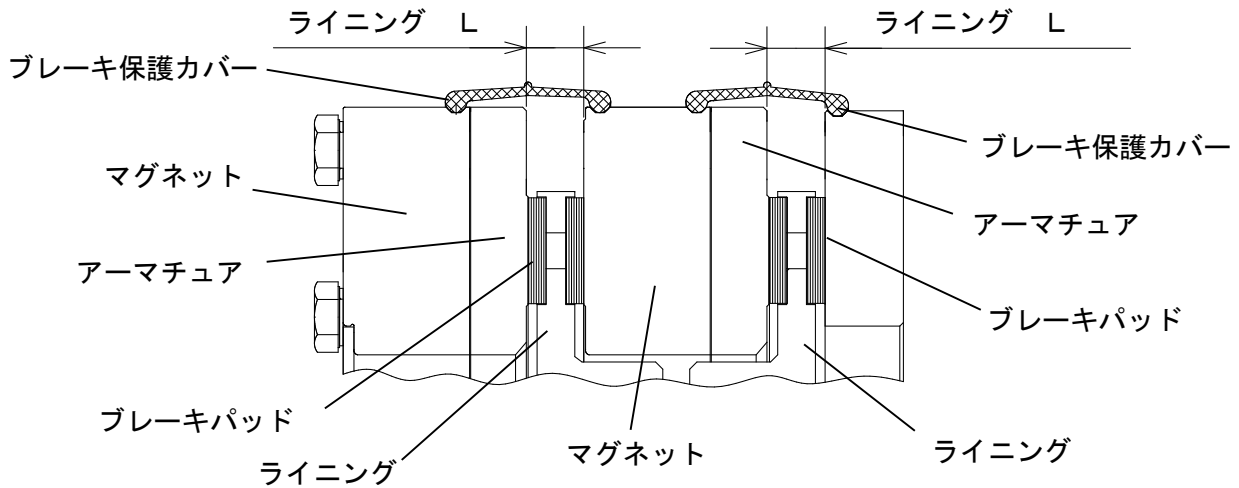


図2. ブレーキ概略図 (ダブルブレーキ)

- (1) かご固定装置によりかごが固定されている事を確認してください。
- (2) ブレーキ保護カバーを外してください。
- (3) ライニング部の隙間 (L) を確認し、表2により判定を行ってください。要重点点検の範囲となった場合は、重点点検を実施しブレーキユニットの交換準備を行ってください。要是正の範囲となった場合は、速やかにブレーキユニットを交換してください。
- (4) 各部測定終了後、確実に復帰してください。

### 3. 判定基準

表2. 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	指摘なし	要重点点検	要是正
TML06J シリーズ	TMB06J1# TMB06JT1#	$L = (18.5)^{\ast 1}$	$L > 16.5$	$16.5 \geq L > 16$	$16 \geq L$
TML10J シリーズ	TMB10J1# TMB10JT1#				
TML06J シリーズ	TMB06JW1#	$L = (15.5)^{\ast 1}$	$L \geq 15.1$	$15.1 > L \geq 15.0$	$15 > L$
TML10J シリーズ	TMB10JW1#				

※1 測定寸法Lの初期の値は参考値を示しています。